Creative Enzymes®

E. coli由来のD-乳酸脱水素酵素、組換え型

Cat. No. NATE-1654

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	酵素学において、D-乳酸脱水素酵素は次の化学反□を触媒する酵素です：(D)-乳酸 + 2 フェリシトクロム c ↔ ピルビン酸 + 2 フェロシトクロム c。したがって、この酵素の二つの基質は(D)-乳酸とフェリシトクロム cであり、その二つの生成物はピルビン酸とフェロシトクロム cです。この酵素は酸化還元酵素のファミリーに属し、特にシトクロムを受容体とする供与体のCH-OH基に作用するものです。この酵素はピルビン酸代謝に関与しています。1つの補因子、FADを使用します。
別名	EC 1.1.1.28; D-乳酸脱水素酵素; 9028-36-8; (D)-乳酸:フェリシトクロム-c 2-酸化還元酵素; 乳酸脱水素酵素; D-乳酸 (シトクロム) 脱水素酵素; シトクロム依存性 D- (−)-乳酸脱水素酵素; D-乳酸-シトクロム c 還元酵素; D- (−)-乳酸シトクロム c 還元酵素

製品情報

由来	大腸菌
形態	液体
製剤化	20 mM カリウムリン酸塩、100 mM NaCl、pH 8.0 および 10% グリセロール中の 4.0 mg/ml
***EC*番号**	EC 1.1.1.28
分子量	39.1 kDa
純度	> SDS-PAGEによる95%
活性	> 200 ユニット/mg
濃度	1 mg/ml
単位定義	1ユニットは、pH 7.5、37°Cで1分あたり1.0 μモルのピルビン酸をL-乳酸とβ-NADに□換します。

保管・発送情報

保存方法	短期間（1□2週間）の保管は+4°Cで行ってください。長期保管の場合は、分注して-70°Cで保管してください。繰り返しの凍結/解凍サイクルを避けてください。